

## 自主財源の確保も 基金の取り崩しで収支均衡

平成29年度は厚岸町の歳入全体の大きな割合を占める地方交付税（平成29年度では約40・8割）が、前年度比1・1割減の41億8924万円となりました。また、自主財源である町税の現年課税収納率が99・29割（対前年度比0・08ポイントの増）となり、町税全体の収納額としては前年度比0・39割増の11億1115万円となりました。

一方歳出においては、平成29年度の重点施策として位置付けた子育て支援対策では、新たに18歳までの子どもを対象にインフルエンザ予防接種費用の助成を実施（127万円）、小学生までの医療費無料化実施（1540万円）、保育料の第1子からの助成を実施（830万円）など安心して産み育てられる施策を強化してきました。産業振興対策では、ロシア200海里水域におけるサケ・マス流し網漁禁止に係る緊急対策として、

厚岸漁業協同組合が事業主体となり整備する共同利用漁船への支援（1億630万円）のほか、トライベツ地



区における搾乳牧場の建設（4億1364万円）などを行い、基幹産業の振興を進めてきました。

また、ふるさと納税の寄附者への返礼品制度による厚岸町の特産品のPRと地場産品の需要拡大を図った（1億9388万円）ほか、住宅新築・リフォーム支援（768万円）など中小企業の振興を推進させ、自治会活動の活性化に対する助成（246万円）、町民要望の多い町道の改良舗装・補修や除雪などの道路維持管理（8億9064万円）などを実施し、歳入全体では前年度比15・2割の減となりました。



平成29年度は、実質収支5億6326万円の黒字決算となりました。実際には、町の貯金である基金を6億9192万円取り崩しての黒字であるため、仮にこの基金を取り崩さなかった場合は、1億2866万円の赤字だったこととなります。平成29年度地方交付税のうち、普通交付税は前年度比1・1割の減の37億50万円となり、特別交付税においても前年度比1・0割減の4億8

## 町 債

会 計	残 高
一般会計	92億6873万円
簡易水道事業会計	7161万円
下水道事業会計	37億 991万円
水道事業会計	13億 346万円
病院事業会計	10億5260万円
残高合計	154億 631万円

## 企 業 会 計

### ■水道事業会計

収益的収入	2億8934万円	収益的支出	2億5822万円
資本的収入	340万円	資本的支出	1億3521万円
一般会計からの負担金	1095万円		
業 務 量	給水人口 8,686人 (186人減) 給水戸数 5,164戸 (6戸減) 配水量 1,284,050m <sup>3</sup> (1,980m <sup>3</sup> 減)		

### ■病院事業会計

収益的収入	12億6491万円	収益的支出	12億1979万円
資本的収入	1億8095万円	資本的支出	1億8095万円
一般会計からの負担金	5億2156万円		
業 務 量	入院患者延べ 12,522人 (684人増) 外来患者延べ 48,487人 (1,266人減)		

